

名称等	ぬまづ環境市民大学
実施日時	<u>平成 29 年 12 月 24 日(日曜日) 14:00~15:30(講演会)</u> <u>平成 30 年 1 月 20 日(土曜日) 14:00~15:30(講演会)</u>
場所	沼津市民文化センター 第3練習室(両日とも)
担当	生活環境部 環境政策課 直通 055-934-4741 内線 2715

## 1 内容

平成 29 年度、後期のぬまづ環境市民大学は、「人間活動による生態系への影響」をテーマとし、2 回の講演会を開催します。

## 2 目的

ぬまづ環境市民大学は、市内の自然環境を見つめ直し、そのすばらしさを再認識するとともに、環境保全の大切さを学ぶことを目的としています。

## 3 影響・効果

今我々が直面している、「海洋ごみ」と「地球温暖化」の2つに着目し、それを取り巻く環境問題について市民とともに考えます。双方の環境問題が生態系に与える影響について市民が理解を深める機会となります。

## 4 特徴

現在、市内海岸でも多数のマイクロプラスチックを始めとした多種多様のごみが打ち上げられていることが確認されています。また、地球温暖化による異常気象の発生は人への被害だけでなく、生物の棲みかを変え生態系に影響を与えます。

人がもたらした2つの環境問題について、それぞれ調査研究をされている講師を招き、講座を開催します。

※ 別紙添付あり。

# 平成29年度 ぬまづ環境市民大学

## 人間活動による生態系への影響

### (全2回)

人は文明社会を築き、様々な手段によって生活を便利にしてきました。しかし、そうした人間活動が拡大する一方で、地球温暖化をはじめとした様々な環境問題を引き起こし、生態系のバランスが崩れ、動植物が絶滅の危機にさらされています。

「海洋ごみ」と「地球温暖化」いずれも人が引き起こした環境問題が生態系に与える影響について講演会を開催します。

入場無料

定員 50名

主催 沼津市生活環境部環境政策課

第1回 2017年12月24日(日) 14:00~15:30(受付13:30~)

#### 講演

「海洋ごみによる生態系への影響について」

東海大学海洋科学博物館 学芸員 伊藤 芳英 氏

第2回 2018年1月20日(土) 14:00~15:30(受付13:30~)

#### 講演

「地球温暖化による生態系への影響について」

ふじのくに地球環境史ミュージアム 教授 山田 和芳 氏

会場はいずれも 沼津市民文化センター 2階 第3練習室

沼津市民文化センター駐車場をご利用ください。

#### 申込方法

#### 対象

市内に住むか通勤・通学する高校生以上の方

#### 申込方法

参加ご希望の方は、下記のいずれかの方法で12月21日(木)までにお申し込みください。

(1)参加者の住所、氏名、電話番号を明記の上、FAXまたはEメールで申し込み。

(2)沼津市役所 7階 環境政策課へ直接または電話で申し込み。

※定員に達し次第締め切ります。

#### 申込受付、問合せ

沼津市生活環境部環境政策課 TEL:055-934-4741 / FAX:055-934-3045  
Eメール:kankyo@city.numazu.lg.jp